



岡山赤十字看護専門学校での様子を紹介します

テストや技術認定試験は大変ですが、個性豊かな仲間に囲まれ毎日楽しく学校生活を過ごしています。実習では、実際に患者さんを受け持ち看護実践を行います。コロナウイルス流行の中、実習に行けることに感謝し、患者さんとの貴重なかかわりを通して看護の大切さを学びたいと思っています。

岡山赤十字看護専門学校では、看護の他に赤十字の歴史、理念を学ぶことができます。私は赤十字が行う活動や理念に興味があり、学生のうちから赤十字の一員として学ぶことができ、進学を決意して本当に良かったと思っています。

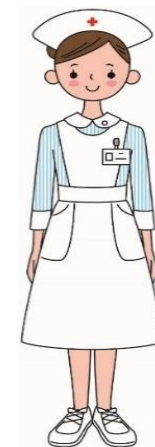
今年の世界赤十字デーのテーマは

「**何があっても立ち止まらない (unstoppable)**」 です。

コロナウイルスの蔓延等で人には大きな困難が立ちはだかっています。人々を救うために決して立ち止まることはない、という赤十字の決意が込められています。

受験生の皆さん、いろいろ辛いことや悲しいことがあると思いますが、立ち止まらず前を向いて充実した高校生活を過ごしてください。

そして、ぜひ一度オープンスクールに参加して下さいね！（2年生 N.Y）





岡山赤十字看護専門学校での様子を紹介します！



1年生では、赤十字という組織について基礎から学び、看護とは何か、自分は将来どんな看護師になりたいのかという目標を立てました。また、日々の授業では、慣れない授業に必死に取り組み、看護技術の演習では、先生や先輩方の指導を受けながら一つ一つの技術を丁寧に学んできました。

2年生になってからはコロナの影響が大きく、5月・6月はほぼリモートで授業を受けました。頑張って授業を受ける友達の姿や、私たちのために一生懸命授業の準備をしてくださっている先生方の姿を見ると、本当に頑張ろうという気持ちになります。

そして、学校の行事やボランティア活動など、活動は制限されていますが、このような状況下でも、私たち看護学生は看護学生なりに今の状況と向き合い、日々頑張っています。（2年生 M.Y）

